NITO FZシリーズ FZ・FZ-W 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

⚠ 危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

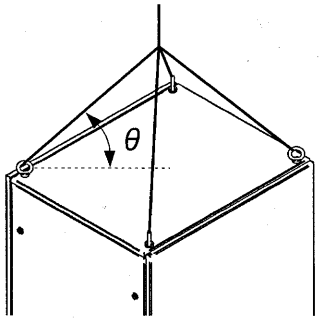
■吊上げ時および搬送時の注意

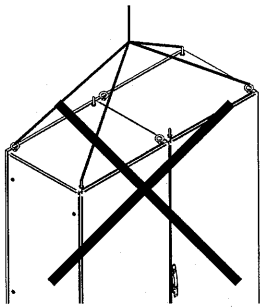
⚠ 危険

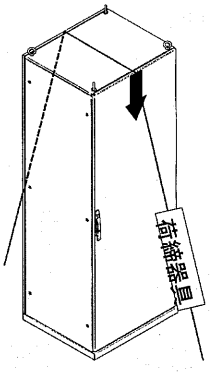
- 本製品を吊上げる場合は、必ず4ヶ所で吊上げ、天板の水平面に対して45度以上の吊角度で均一な荷重にしてください。2ヶ所での吊上げや45度未満の吊角度、荷重オーバーは本体が落下する恐れがあります。
- 吊角度と吊上げ荷重（4点吊り）

吊角度θ	吊上げ荷重（キャビネット＋搭載物）
45度	4.31kN（440kgf）まで
90度	8.62kN（880kgf）まで ※1

※1 但し、FZの搭載物質量は最大600kgまで



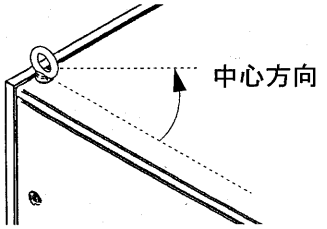




- 本製品を連結した状態で吊上げないでください。
本体が変形、落下する恐れがあります。
- 本製品をワイヤー等で荷台に固定する場合は、扉に直接荷重がかかる方向において、荷締器具による締めすぎにご注意下さい。締めすぎにより、蝶番が破壊して扉が倒れる恐れがあり怪我や事故の原因となります。

⚠ 注意

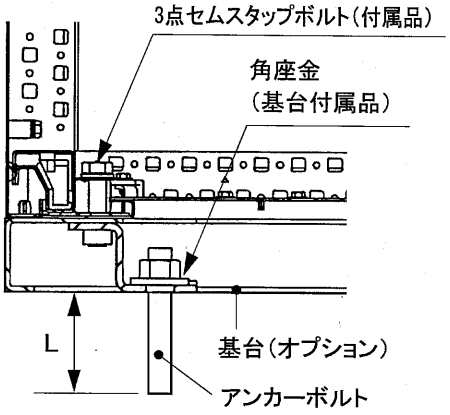
- アイボルトの円周方向が天板中心を向いていない場合は、本製品を吊上げる前に中心方向に回転させてください。吊上げ後は必ずしっかりと締め直してください。締付け忘れにより、IP性能の保証ができなくなります。



■施工上の注意

⚠注 意

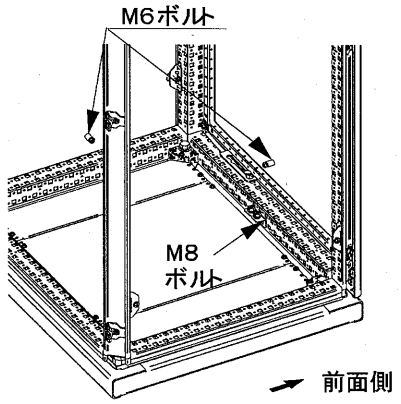
- 本製品は、オプションの基台(FCX-ZZA)を使用して設置してください。基台への接続は付属の3点セムスタップボルトM12×50を4本使用してください。
- 基台は、耐震対策のため、必ず基台付属の角座金で補強し、アンカーボルトによって固定してください。
- アンカーボルトはキャビネット寸法及び搭載品の質量・位置等を考慮の上、選定してください。



アンカーボルト径	最小埋込深さL ※2	短期許容引抜荷重 ※2
M12	60mm	6.57kN(670kgf)
M16	70mm	9.02kN(920kgf)

※2 一般的な床スラブ上面でのあと施工金属拡張アンカーボルト(おねじ形)使用時における参考値。設置場所、アンカーボルト種類によって値は大きく変わります。

- 固定前に扉を開けると前倒れする恐れがあります。前倒防止の処置をしてから扉を開けてください。
- キャビネット奥行きが浅いものや高さの高いものは、機器の取付位置、質量等により地震時に転倒する恐れがあります。所定のアンカーボルト以外にも必要に応じ転倒防止の処置を行ってください。
- 感電防止のため、必ず接地(アース)をしてください。接地端子は前面下のフレーム中央にM8ボルト(本体用主接地)、扉・側板・背面板・天板にM6ボルトが用意してあります。

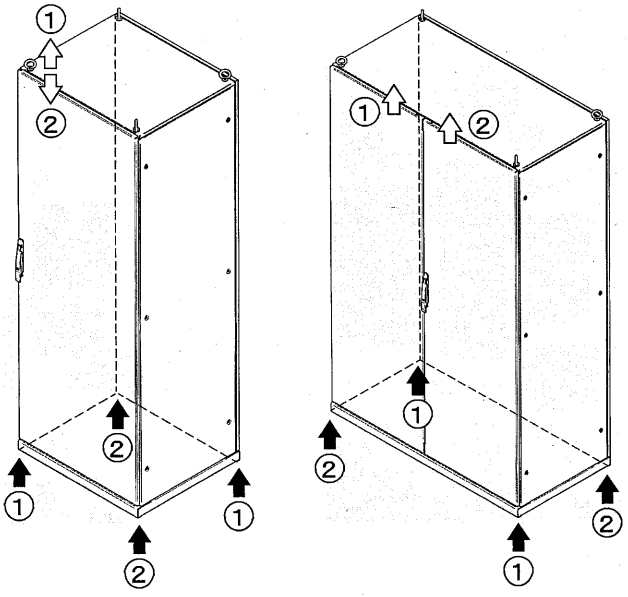


- キャビネットは必ず平行な床面に設置してください。床面が平行でないと扉がひずみ、IP性能を保持することができなくなります。
- 床面が平行でなく扉にひずみが生じた場合は、スペーサー等により設置面が平行になるように調整してください。
- アングル等を使って設置面を上げる際は、下側からキャビネット内部に水が浸入する恐れがあります。

調整方法

扉が ⇧①の方向にひずんだときは、
　⬆①の箇所のどちらか一方にスペーサー等を入れてください。
扉が ⇧②の方向にひずんだときは、
　⬆②の箇所のどちらか一方にスペーサー等を入れ、設置面が平行になるように調整してください。

【 片扉】　【 両扉】



■オプションパーツのご案内
スペーサーには、オプションの「基台用スペーサー」をご利用頂くと便利です。

品　名	品名記号	摘　要
基台用スペーサー	BP17-10SU	U字(アンカーボルト)
	BP17-1030S	50mm角

- フレームは全溶接構造ですので、分解や現地組立はできません。
- 接地端子には必要に応じて付属のアースラベルを貼付けてください。

■使用上の注意

⚠注 意

- 天井面への局部的な荷重を避けてください。変形の原因になります。
- 落下などの強い衝撃を与えないでください。衝撃によりヘコミや歪みが発生し、強度の劣化につながります。
- 本製品は屋内専用です。屋外には使用しないでください。
- 高温・高湿、腐食性ガスなどの雰囲気での使用は避けてください。錆や腐食が発生します。
- 搭載可能質量を超える物を取付けないでください。転倒、性能の劣化、破損などの恐れがあります。
- 重量物は低い位置に設置し、重心位置を低くしてください。また扉部ではできるだけ蝶番側に設置してください。
- 各種取付ねじは右表の適正トルク値を守り正しく締付けてください。締付けが不十分の場合、落下・破損の原因となります。また締付け過ぎの場合は、ねじやタップを破損する恐れがあります。
- 穴加工について

  FZシリーズ(片扉仕様)はIEC規格60529に基づく保護等級片扉IP55、両扉IP54(カテゴリー2 ※3)です。

  穴加工をした場合、その性能は保証できなくなります。

  穴加工した場合に取付けされるパーツは、IP性能に合致したものを使用し、保護等級に応じた処置を行ってください。
- IP性能を保つため、ギヤヒンジ・ロッド棒受金具は外したままにしないでください。

		搭載可能質量	
		耐荷重性能	耐震性能 ※4
全体	FZ40-□□□	600kg	200kg
	FZ50-□□□		250kg
	FZ60-□□□		300kg
	FZ80-□□□		
扉部のみ		60kg	

ねじの呼び	適正締付トルク ※5
M5	1.76～2.94N・m (18～30kgf・cm)
M6	2.94～4.41N・m (30～45kgf・cm)
M8	7.84～13.72N・m (80～140kgf・cm)

※3 内部が負圧にならない状態で粉塵の侵入を防止
※4 耐震性能はFZ本体に鉄製基板セット、またはラックマウントセットを使用し、弊社搭載条件により評価を行っています。
※5 但し、Sタイトねじにおいて締付けの時の初期値はこの限りではありません。

■機 種

【フカサ:400mm】

品名記号	外形寸法(mm) D(フカサ)	W(ヨコ)	H(タテ)	製品質量(kg) 片扉	両扉	適用基台(オプション)
FZ40-616	400	600	1600	80		FCX-Z40605ZA
FZ40-619			1900	91		
FZ40-621			2100	98		
FZ40-623			2300	106		
FZ40-716		700	1600	87		FCX-Z40705ZA
FZ40-719			1900	99		
FZ40-721			2100	107		
FZ40-723			2300	115		
FZ40-816		800	1600	94		FCX-Z40805ZA
FZ40-819			1900	107		
FZ40-821			2100	116		
FZ40-823			2300	124		
FZ40-1016		1000	1600		115	FCX-Z401005ZA
FZ40-1019			1900		131	
FZ40-1021			2100		141	
FZ40-1023			2300		152	
FZ40-1216		1200	1600		130	FCX-Z401205ZA
FZ40-1219			1900		146	
FZ40-1221			2100		158	
FZ40-1223			2300		170	

【フカサ:500mm】

品名記号	外形寸法(mm) D(フカサ)	W(ヨコ)	H(タテ)	製品質量(kg) 片扉	両扉	適用基台(オプション)
FZ50-616	500	600	1600	86		FCX-Z50605ZA
FZ50-619			1900	98		
FZ50-621			2100	106		
FZ50-623			2300	114		
FZ50-716		700	1600	93		FCX-Z50705ZA
FZ50-719			1900	106		
FZ50-721			2100	115		
FZ50-723			2300	123		
FZ50-816		800	1600	101		FCX-Z50805ZA
FZ50-819			1900	115		
FZ50-821			2100	124		
FZ50-823			2300	133		
FZ50-1016		1000	1600		122	FCX-Z501005ZA
FZ50-1019			1900		139	
FZ50-1021			2100		150	
FZ50-1023			2300		161	
FZ50-1216		1200	1600		138	FCX-Z501205ZA
FZ50-1219			1900		155	
FZ50-1221			2100		167	
FZ50-1223			2300		180	

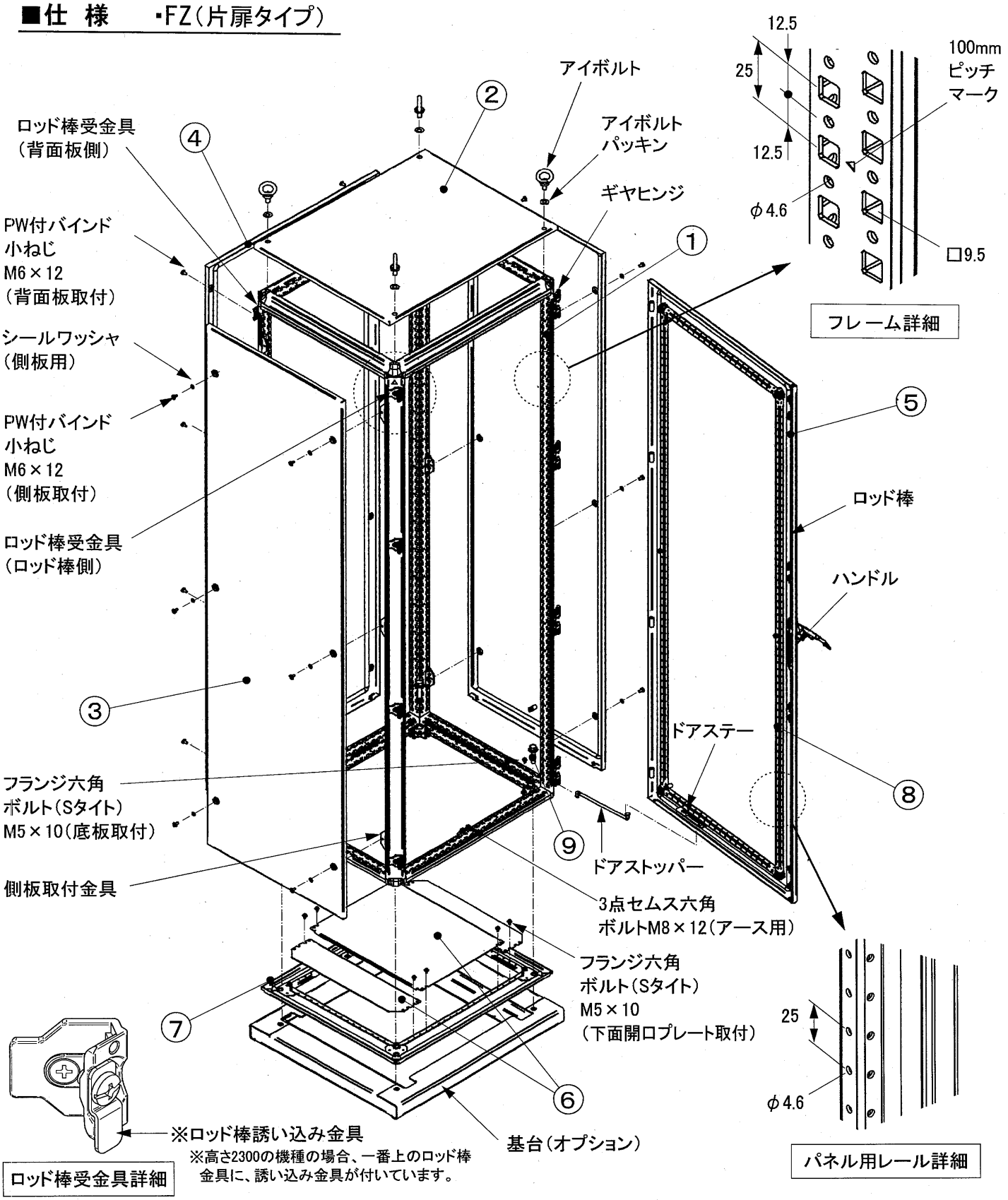
【フカサ:600mm】

品名記号	外形寸法(mm) D(フカサ)	W(ヨコ)	H(タテ)	製品質量(kg) 片扉	前後片扉	両扉	適用基台(オプション)
FZ60-616(-W)	600	600	1600	93	103		FCX-Z60605ZA
FZ60-619(-W)			1900	106	118		
FZ60-621(-W)			2100	114	127		
FZ60-623(-W)			2300	123	137		
FZ60-716(-W)		700	1600	101	112		FCX-Z60705ZA
FZ60-719(-W)			1900	114	127		
FZ60-721(-W)			2100	123	137		
FZ60-723(-W)			2300	132	147		
FZ60-816(-W)		800	1600	109	121		FCX-Z60805ZA
FZ60-819(-W)			1900	123	137		
FZ60-821(-W)			2100	133	148		
FZ60-823(-W)			2300	143	159		
FZ60-1016		1000	1600			130	FCX-Z601005ZA
FZ60-1019			1900			147	
FZ60-1021			2100			158	
FZ60-1023			2300			170	
FZ60-1216		1200	1600			146	FCX-Z601205ZA
FZ60-1219			1900			163	
FZ60-1221			2100			176	
FZ60-1223			2300			189	

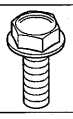
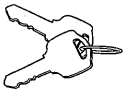
【フカサ:800mm】

品名記号	外形寸法(mm) D(フカサ)	W(ヨコ)	H(タテ)	製品質量(kg) 片扉	前後片扉	両扉	適用基台(オプション)
FZ80-616(-W)	800	600	1600	107	117		FCX-Z80605ZA
FZ80-619(-W)			1900	121	133		
FZ80-621(-W)			2100	131	144		
FZ80-623(-W)			2300	140	154		
FZ80-716(-W)		700	1600	115	126		FCX-Z80705ZA
FZ80-719(-W)			1900	130	143		
FZ80-721(-W)			2100	140	154		
FZ80-723(-W)			2300	150	165		
FZ80-816(-W)		800	1600	124	136		FCX-Z80805ZA
FZ80-819(-W)			1900	140	154		
FZ80-821(-W)			2100	150	165		
FZ80-823(-W)			2300	161	177		
FZ80-1016		1000	1600			144	FCX-Z801005ZA
FZ80-1019			1900			163	
FZ80-1021			2100			176	
FZ80-1023			2300			188	
FZ80-1216		1200	1600			162	FCX-Z801205ZA
FZ80-1219			1900			181	
FZ80-1221			2100			195	
FZ80-1223			2300			209	

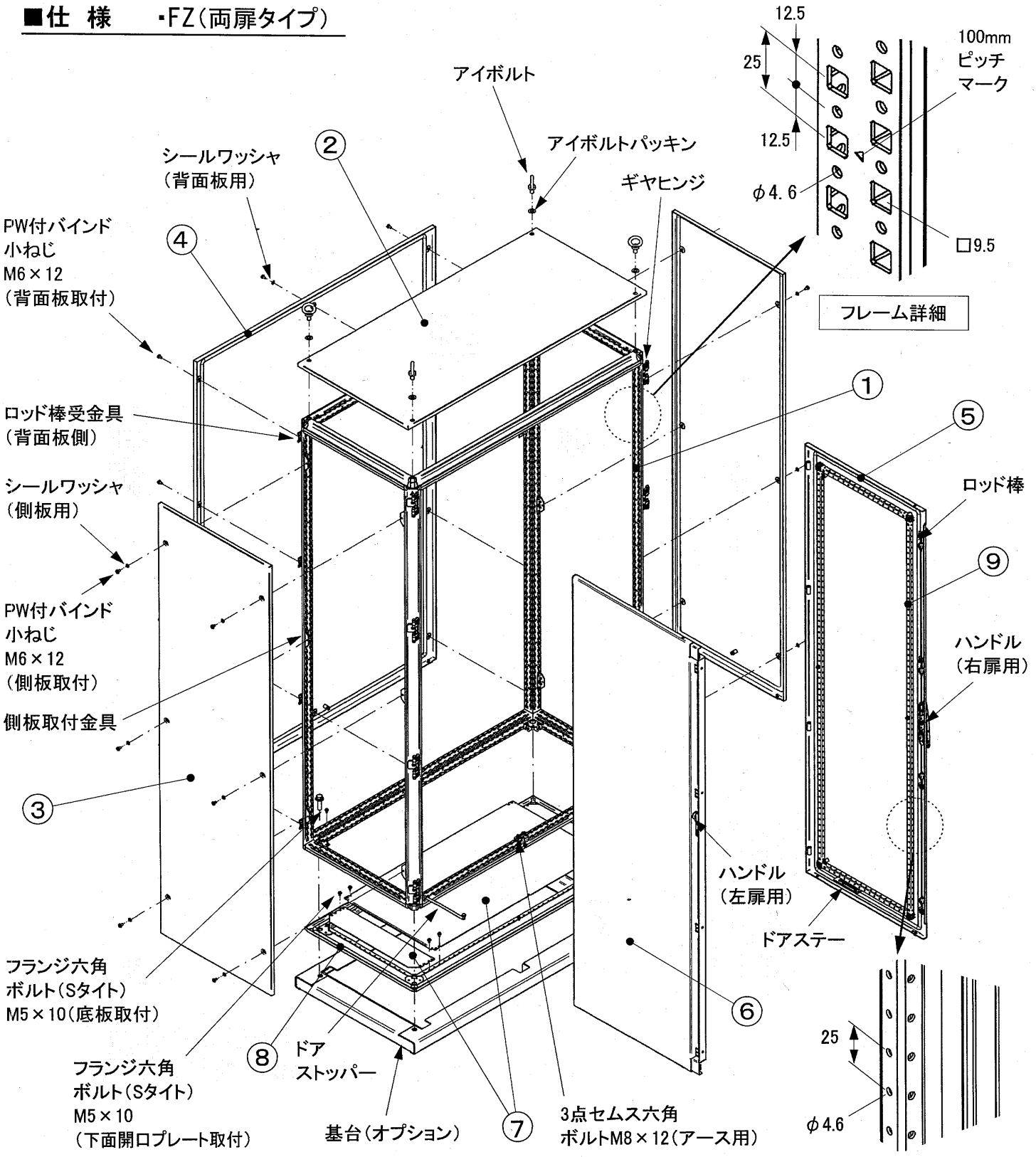
■仕　様　　・FZ（片扉タイプ）



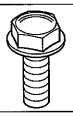
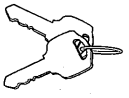
番号	部　品　名	材　質	板厚
①	フレーム	鋼板・塗装	t1.6
②	天　板		t1.6
③	側　板		t1.6
④	背面板		t1.6
⑤	扉		t2.3
⑥	下面開口プレート		t1.6
⑦	底　板		t1.6
⑧	パネル用レール	溶融亜鉛めっき鋼板	t1.6

番号	付属品名	姿　図	用　途	数量
⑨	3点セムスタップボルト M12×50		基台への取付	4
⑩	アースラベル		接地端子の表示	10
⑪	キーセット		扉の施錠	1セット（2）

■仕　様　　・FZ(両扉タイプ)



番号	部品名	材質	板厚
①	フレーム	鋼板・塗装	t1.6
②	天板		t1.6
③	側板		t1.6
④	背面板		t1.6
⑤	右扉		t2.3
⑥	左扉		t2.3
⑦	下面開口プレート		t1.6
⑧	底板		t1.6
⑨	パネル用レール	溶融亜鉛めっき鋼板	t1.6

番号	付属品名	姿図	用途	数量
⑩	3点セムスタップボルト M12×50		基台への取付	4
⑪	アースラベル		接地端子の表示	10
⑫	キーセット		扉の施錠	1セット(2)

■塗装色の塗替えについて

⚠注 意

- 以下の注意事項をお守りいただけない場合、キャビネットの防水・防塵性能を劣化させる要因となります。実際に設置したキャビネットが必要性能を満たさない場合、水や埃の浸入により内部取付機器の故障や短絡事故を招く恐れがあります。
- パッキンに塗装をしないでください。防水・防塵性能の劣化とともにパッキン部からの塗料屑が短絡事故などの要因となることがあります。
- パッキンを剥がさないでください。代用品をご用意頂いても防水・防塵性能を保持できません。

- 推奨する塗替え方法

  扉内面全体に塗料を付けない、もしくはパッキンをマスキングする方法で塗装してください。

  パッキンのマスキングにあたっては、粘着力の弱いマスキングテープを使用してください。粘着力が強いテープでは剥がすときにパッキン表面が破れる恐れがあります。一般的なセロハン粘着テープより弱い粘着力を目安にしてください。

  焼付塗装を行う場合、耐熱性があり熱固着しないマスキングテープをお使いください。この条件を満たさないテープでは剥がすときにパッキン表面が破れる恐れがあります。ニチバン334、スリーエム244又は2305をおすすめいたします。

■側板・背面板・天板・下面開口プレートについて

⚠注 意

- 側板、背面板、天板は重量物です。けが防止のため、一人で着脱作業は行わないでください。

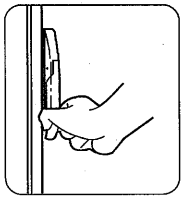
- 側板・背面板・下面開口プレートを外す時は取付ねじを、天板を外す時はアイボルトを取外してください。
  また、側板の取付けにはシールワッシャ、天板の取付けにはアイボルトパッキンを必ず取付けてください。IP性能の保証ができなくなります。
- キャビネット下部の下面開口プレートは、下部入出線口カバーのため強度がありません。荷重は、基台又はフレームで直接受けるようにしてください。

■扉について

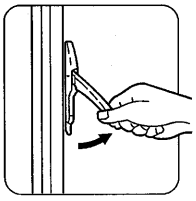
⚠注 意

- 扉は重量物です。けが防止のため、一人で着脱作業は行わないでください。
- ハンドルの取手を握ったまま勢いよく閉めると指を挟みけがの原因となりますので、慎重に閉めてください。

開け方



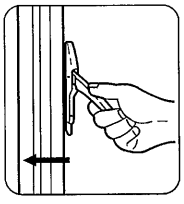
(1)指先でハンドル下側内部のレバーを引きラッチを外す。



(2)そのまま引き、取手を持って扉を開ける。

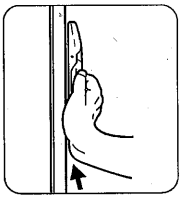
注)機構上、取手が途中で止まることがありますが故障ではありません。
ロッド棒のロックが解除されるまでしっかり引いてください。

閉め方



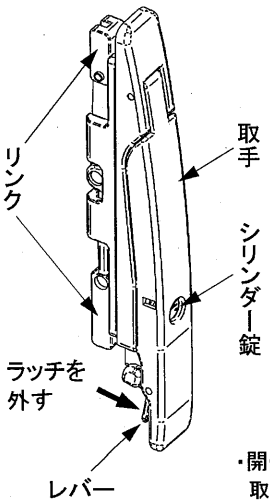
(1)取手を持つ
※この時取手は上へ完全に上がった状態のこと。

(2)扉を押えながら取手を閉め、ロッド棒がロッド棒受金具に掛かるのを確かめる。

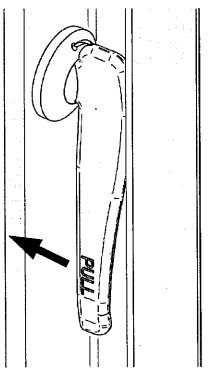


(3)引っ掛け状態になったら手のひら全体で取手を押し扉を閉める。

ハンドル詳細



片扉・右扉用



左扉用

・開け方
取手を引き、扉を開けてください。
・閉め方
扉を押えながら取手を押し、確実に閉めてください。

・扉の取外し方法

（1）扉の開角度を約45度に保ち、ドアストッパーをフレーム側から外す。次にドアステー側からも外す。

（2）扉の開角度を90度以上開いた状態で、ギヤヒンジのねじ部を図の矢印の方向にドライバーで回し、蝶番ピンのはめ合いを外す。Ⓐ下部、Ⓑ上部、Ⓒ中央下部、Ⓓ中央上部の順で行ってください。

（3）扉の開角度を約90度に保持したまま扉をギヤヒンジから外す。

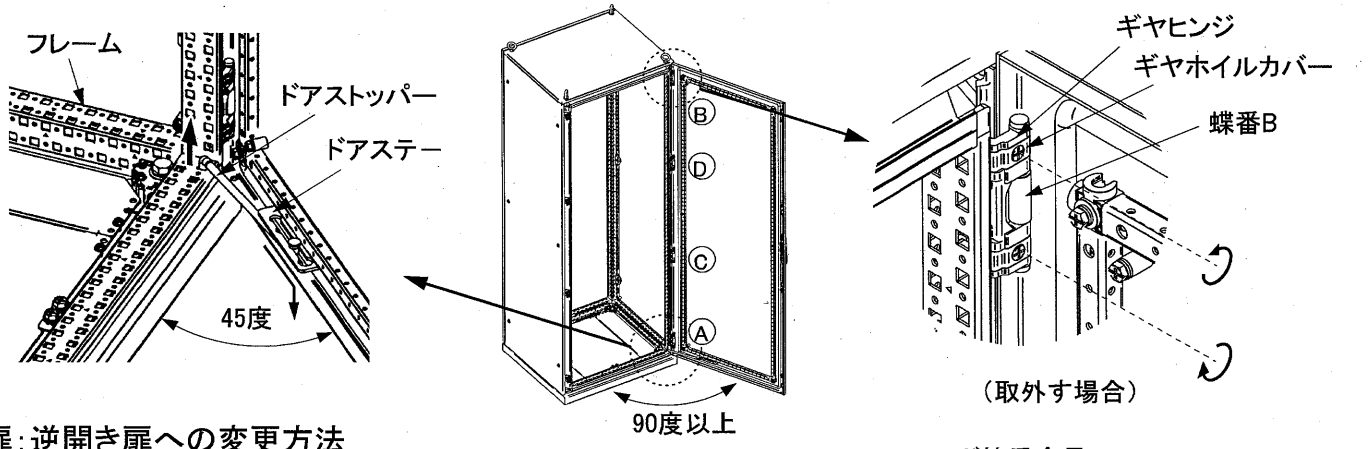
・扉の取付方法

上記の逆手順で行ってください。（ギヤヒンジは上記Ⓓ→Ⓐの順序でねじ部を図の矢印の逆方向に回す）

扉を取付けた後に、扉が外れないか、がたつきがないか、ロッド棒がロッド棒受金具に掛かるかを確認してください。

⚠ 注 意

- 蝶番Bとギヤヒンジの軸が合わない状態で、無理矢理ねじ部を回さないでください。ギヤヒンジが破損する恐れがあります。
- ギヤホイールカバーを外して調整しないでください。一度外すとギヤホイールカバーが変形し、ギヤホイールを保持できなくなります。
- 万一、ギヤヒンジに不具合が発生した場合は、ギヤヒンジ全体が交換対象になります。



・片扉：逆開き扉への変更方法

（1）扉を外す。（上記参照）

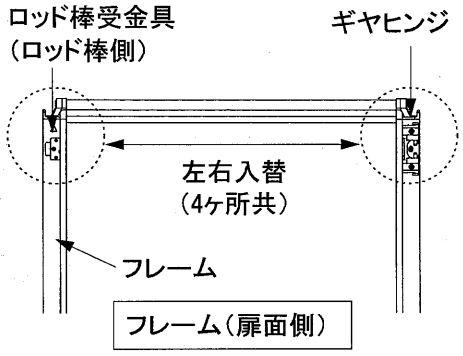
（2）フレーム（扉面側）に取り付いているギヤヒンジとロッド棒受金具（ロッド棒側）を左右4ヶ所入替える。注

（3）ハンドルの取手を開いたまま、扉の裏よりTPねじM5×5を外す。

（4）ハンドルを扉より外し、逆向きにして取付ける。ロッド棒にハンドルのリンクが掛かり、取手の動作に連動してロッド棒が上下することを確認してください。

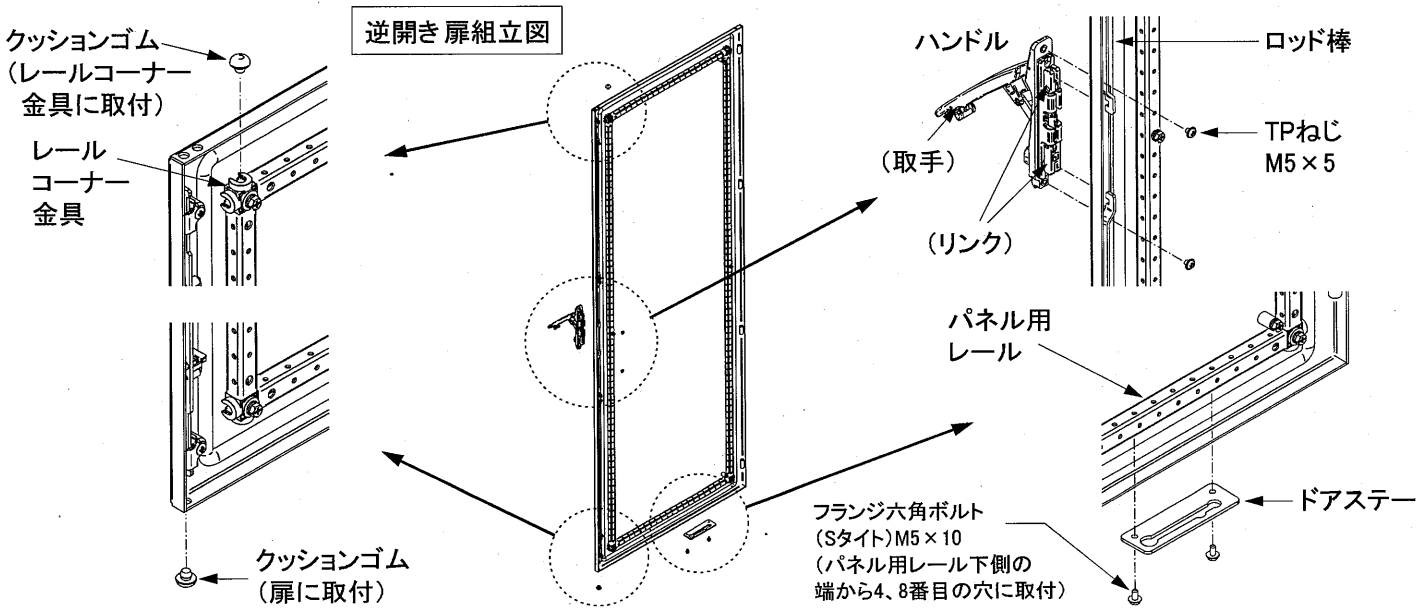
（5）ドアステー及びクッションゴム2個を上下対称位置に付替える。ドアステーの向きに注意してください。

（6）扉を取付ける。（上記参照）



注 高さ2300の機種の場合、一番上のロッド棒金具に付いている誘い込み金具を下向きに変更してください。

逆開き扉組立図



・両扉：先開き扉の変更方法

（1）右扉を（p.7）片扉：逆開き扉への変更方法の（1）、（3）～（5）の手順を参照にして変更してください。

（2）左扉を外す。〔（p.7）扉の取外し方法を参照〕

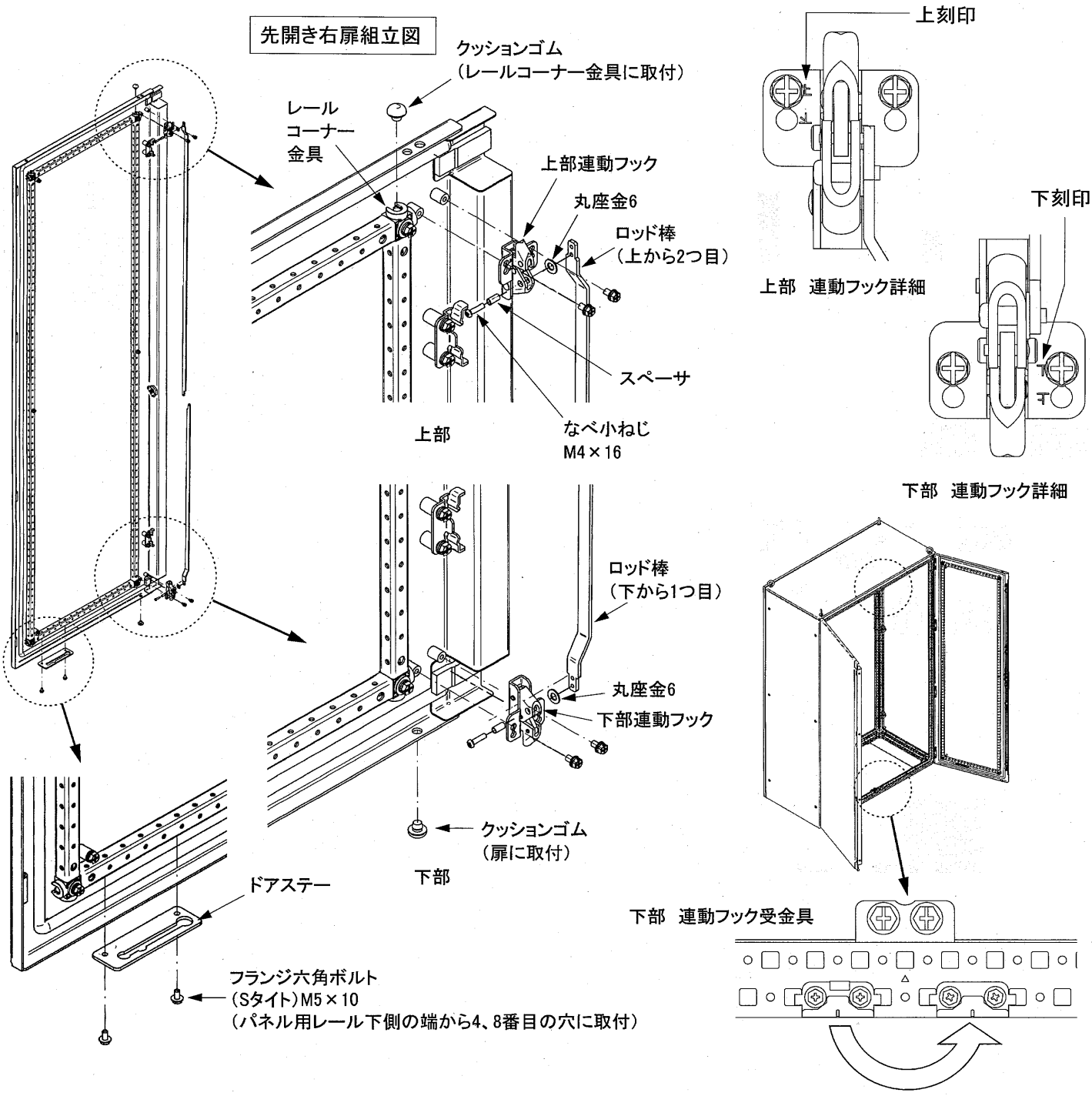
（3）ドアステー及びクッションゴム2個を上下対称位置に付替える。ドアステーの向きに注意してください。

（4）連動フックとロッド棒とを固定しているなべ小ねじM4×16とスペーサを外し、上部連動フックは『上』刻印がついている位置で固定し、下部連動フックは『下』刻印がついている位置で固定し直してください。

（5）上部連動フックとロッド棒を固定するときは、ロッド棒の上から2つ目の穴で固定し、下部連動フックとロッド棒を固定するときは、ロッド棒の下から1つ目の穴で固定してください。

（6）上部及び下部連動フック受金具を右へ穴3つ分ずらした位置に付替えてください。

（7）右扉を左側に左扉を右側にそれぞれ取付けてください。



仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問い合わせください。 この取扱説明書の内容は2009年11月現在のものです。

日東工業株式会社
©NITTO KOGYO CORPORATION
お客様相談室／愛知県愛知郡長久手町蟹原2201番地
TEL（0561）64-0152
http://www.nito.co.jp

SK-069E B917111920

FZシリーズ オプション 鉄製基板セット FCX-ZT 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

安全のための注意事項

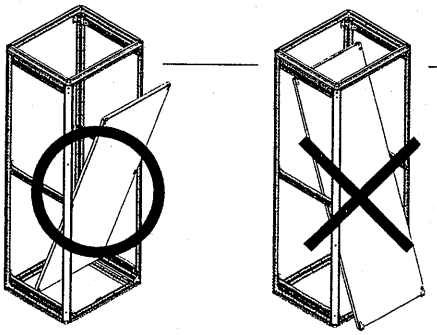
施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

⚠ 危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、⚠注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

⚠ 危険

- オプションは使用目的にかなった使い方をしてください。
- 鉄製基板を取付ける場合は下部を先に入れてください。また取外す場合は上部を先に出してください。鉄製基板の下部が手前になりますと鉄製基板が飛び出してくることがあり、非常に危険です。
- 組立作業はキャビネットの転倒防止の処置をしてから行ってください。



■施工上の注意

⚠ 注意

- オプションは長さ、面積、重量など様々です。組立の前には十分な作業空間を確保しておいてください。
- オプションは金属素材です。取扱いによってはねじれ、たわみ、変形を招く他、けがにいたる要因ともなりかねませんので十分に注意してください。
- 各種取付ねじは右表の適正締付トルク値を守り正しく締付けてください。締付けが不十分の場合、落下・破損の原因となります。また締付け過ぎの場合は、ねじやタップを破損する恐れがあります。
- 必ずキャビネットの種類、サイズに適合した製品を取付けてください。
- 鉄製基板は重量物です。けが防止のため、一人で作業は行わないでください。

ねじの呼び	適正締付トルク※1
M5	176～294N・cm (18～30kgf・cm)
M8	784～1372N・cm (80～140kgf・cm)

※1 但し、Sタイトねじにおいて締付け時の初期値はこの限りではありません。

■使用上の注意

⚠ 注意

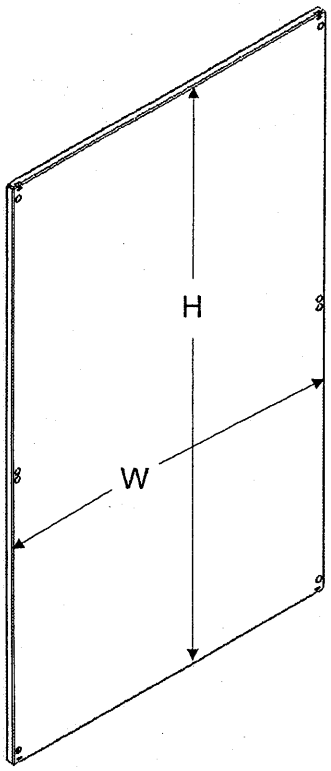
- オプションの搭載可能質量を超える物を取付けないでください。また搭載するキャビネットの搭載可能質量も考慮してください。転倒、性能の劣化、破損などの恐れがあります。
- 重量物はキャビネットの低い位置に設置し、重心位置を低くしてください。
- 本製品に乗ったり、手をついたり、足をかけたりしないでください。破損、転倒、けがの原因になります。

※3 静荷重での性能です。
鉄製基板に重量物を搭載し輸送すると、鉄製基板取付ボルトのゆるみ、脱落等の恐れがありますので、別途補強対策を施してください。

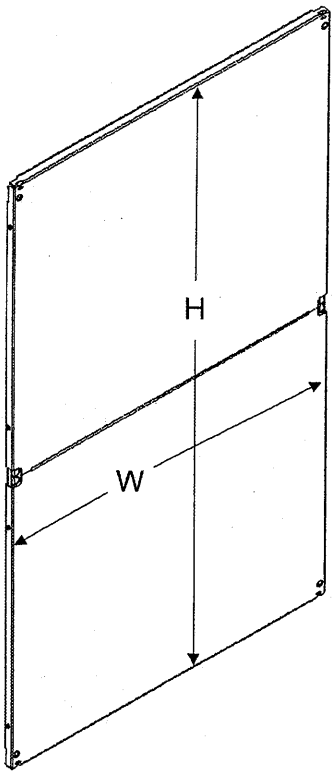
	搭載可能質量	
	耐荷重性能	耐震性能
FZ本体	※2	※2
鉄製基板セット	300kg※3	—

※2 FZシリーズ本体に備えつけの取扱説明書を参照してください。

■仕　様

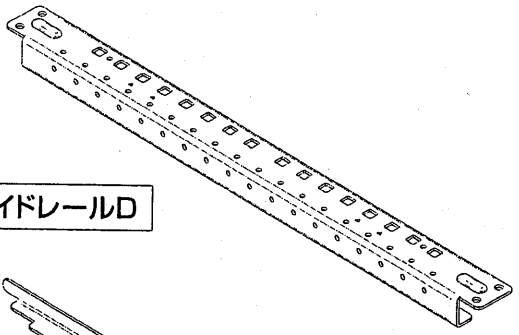


タイプⅠ（1枚板）
基板面積＜1.7㎡

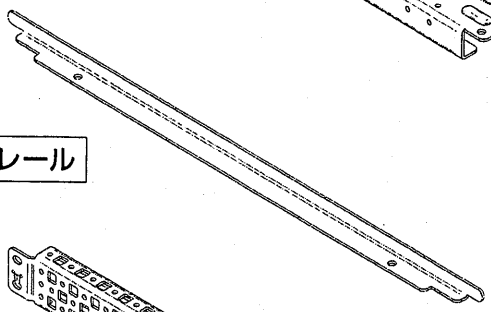


タイプⅡ（2枚板）
基板面積≧1.7㎡

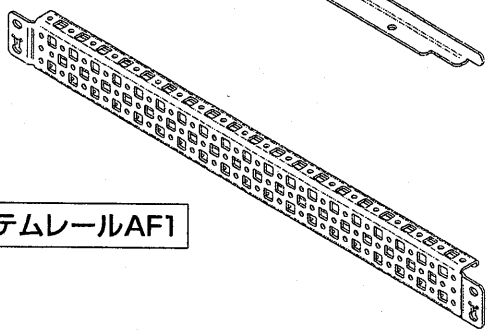
①鉄製基板



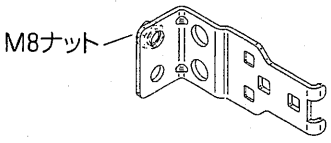
②スライドレールD



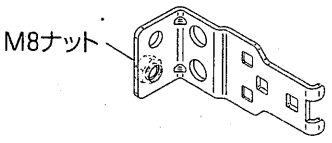
③基板レール



④システムレールAF1

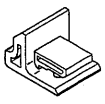
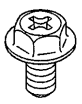
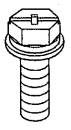


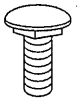
⑤基板金具（R）



⑥基板金具（L）

番号	部品名	材質	板厚	数量
①	鉄製基板	鋼板･塗装	t2.3	1
②	スライドレールD	溶融亜鉛めっき鋼板	t2.3	2
③	基板レール	溶融亜鉛めっき鋼板	t2.3	2
④	システムレールAF1	溶融亜鉛めっき鋼板	t2.3	6
⑤	基板金具（R）	鋼板･クロメートめっき	t3.2	3
⑥	基板金具（L）	鋼板･クロメートめっき	t3.2	3

番号	付属品名	姿　図	数量
⑦	鉄ベースガイド		2
⑧	フランジ六角ボルト（Sタイト）M5×10 ご注意		36
⑨	3点セムス六角ボルト M8×25		6

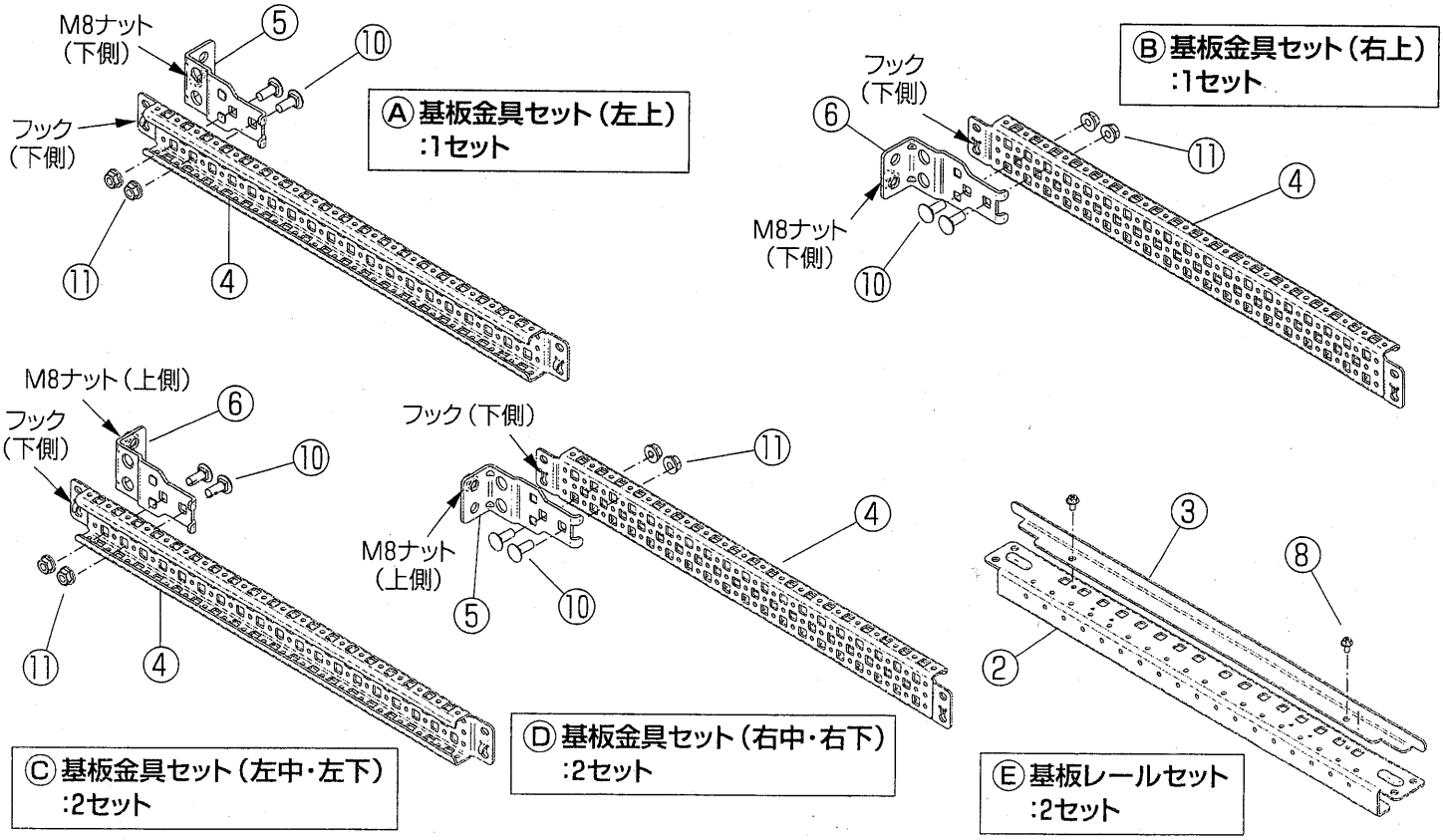
番号	付属品名	姿　図	数量
⑩	角根丸頭ボルトM8×20		12
⑪	フランジナットM8		12
⑫	歯付座金8		1

ご注意 ステンレス製のFZシリーズにはご使用しないでください。
ステンレス製のFZシリーズに付属の+フランジ六角ボルトM5×10 SUSをご使用ください。

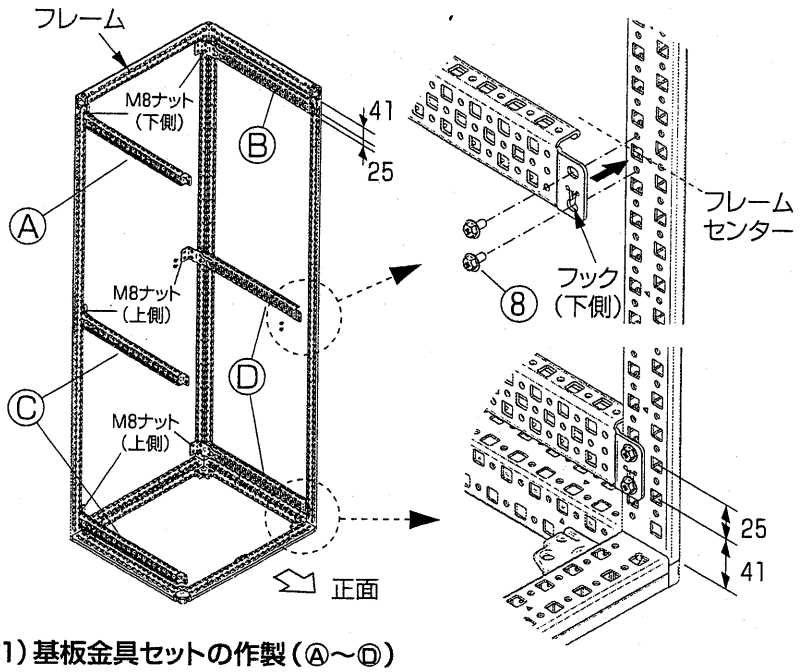
番号	タイプ	鉄製基板寸法(mm) W	鉄製基板寸法(mm) H	セット質量(kg)	適用機種
FCX-Z40616T	Ⅰ	485	1455	21	(FZ)40-616
FCX-Z40619T	Ⅰ		1755	24	(FZ)40-619
FCX-Z40621T	Ⅰ		1955	26	(FZ)40-621
FCX-Z40623T	Ⅰ		2155	28	(FZ)40-623
FCX-Z40716T	Ⅰ	585	1455	23	(FZ)40-716
FCX-Z40719T	Ⅰ		1755	27	(FZ)40-719
FCX-Z40721T	Ⅰ		1955	29	(FZ)40-721
FCX-Z40723T	Ⅰ		2155	32	(FZ)40-723
FCX-Z40816T	Ⅰ	685	1455	26	(FZ)40-816
FCX-Z40819T	Ⅰ		1755	30	(FZ)40-819
FCX-Z40821T	Ⅰ		1955	33	(FZ)40-821
FCX-Z40823T	Ⅰ		2155	36	(FZ)40-823
FCX-Z401016T	Ⅰ	885	1455	32	(FZ)40-1016
FCX-Z401019T	Ⅰ		1755	37	(FZ)40-1019
FCX-Z401021T	Ⅱ		1955	48	(FZ)40-1021
FCX-Z401023T	Ⅱ		2155	53	(FZ)40-1023
FCX-Z401216T	Ⅰ	1085	1455	37	(FZ)40-1216
FCX-Z401219T	Ⅱ		1755	49	(FZ)40-1219
FCX-Z401221T	Ⅱ		1955	55	(FZ)40-1221
FCX-Z401223T	Ⅱ		2155	61	(FZ)40-1223
FCX-Z50616T	Ⅰ	485	1455	22	(FZ)50-616
FCX-Z50619T	Ⅰ		1755	25	(FZ)50-619
FCX-Z50621T	Ⅰ		1955	27	(FZ)50-621
FCX-Z50623T	Ⅰ		2155	29	(FZ)50-623
FCX-Z50716T	Ⅰ	585	1455	25	(FZ)50-716
FCX-Z50719T	Ⅰ		1755	28	(FZ)50-719
FCX-Z50721T	Ⅰ		1955	31	(FZ)50-721
FCX-Z50723T	Ⅰ		2155	33	(FZ)50-723
FCX-Z50816T	Ⅰ	685	1455	27	(FZ)50-816
FCX-Z50819T	Ⅰ		1755	31	(FZ)50-819
FCX-Z50821T	Ⅰ		1955	34	(FZ)50-821
FCX-Z50823T	Ⅰ		2155	37	(FZ)50-823
FCX-Z501016T	Ⅰ	885	1455	33	(FZ)50-1016
FCX-Z501019T	Ⅰ		1755	39	(FZ)50-1019
FCX-Z501021T	Ⅱ		1955	49	(FZ)50-1021
FCX-Z501023T	Ⅱ		2155	55	(FZ)50-1023
FCX-Z501216T	Ⅰ	1085	1455	39	(FZ)50-1216
FCX-Z501219T	Ⅱ		1755	50	(FZ)50-1219
FCX-Z501221T	Ⅱ		1955	57	(FZ)50-1221
FCX-Z501223T	Ⅱ		2155	63	(FZ)50-1223

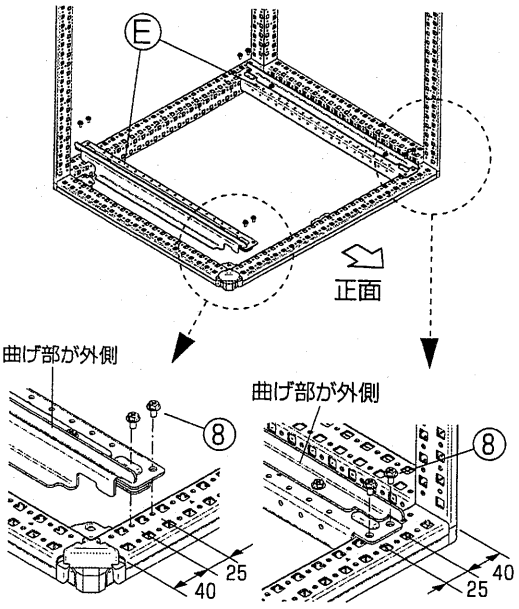
番号	タイプ	鉄製基板寸法(mm) W	鉄製基板寸法(mm) H	セット質量(kg)	適用機種
FCX-Z60616T	Ⅰ	485	1455	23	(FZ)60-616
FCX-Z60619T	Ⅰ		1755	26	(FZ)60-619
FCX-Z60621T	Ⅰ		1955	29	(FZ)60-621
FCX-Z60623T	Ⅰ		2155	31	(FZ)60-623
FCX-Z60716T	Ⅰ	585	1455	26	(FZ)60-716
FCX-Z60719T	Ⅰ		1755	30	(FZ)60-719
FCX-Z60721T	Ⅰ		1955	32	(FZ)60-721
FCX-Z60723T	Ⅰ		2155	35	(FZ)60-723
FCX-Z60816T	Ⅰ	685	1455	29	(FZ)60-816
FCX-Z60819T	Ⅰ		1755	33	(FZ)60-819
FCX-Z60821T	Ⅰ		1955	36	(FZ)60-821
FCX-Z60823T	Ⅰ		2155	38	(FZ)60-823
FCX-Z601016T	Ⅰ	885	1455	35	(FZ)60-1016
FCX-Z601019T	Ⅰ		1755	40	(FZ)60-1019
FCX-Z601021T	Ⅱ		1955	51	(FZ)60-1021
FCX-Z601023T	Ⅱ		2155	56	(FZ)60-1023
FCX-Z601216T	Ⅰ	1085	1455	40	(FZ)60-1216
FCX-Z601219T	Ⅱ		1755	52	(FZ)60-1219
FCX-Z601221T	Ⅱ		1955	58	(FZ)60-1221
FCX-Z601223T	Ⅱ		2155	64	(FZ)60-1223
FCX-Z80616T	Ⅰ	485	1455	26	(FZ)80-616
FCX-Z80619T	Ⅰ		1755	30	(FZ)80-619
FCX-Z80621T	Ⅰ		1955	32	(FZ)80-621
FCX-Z80623T	Ⅰ		2155	34	(FZ)80-623
FCX-Z80716T	Ⅰ	585	1455	29	(FZ)80-716
FCX-Z80719T	Ⅰ		1755	33	(FZ)80-719
FCX-Z80721T	Ⅰ		1955	35	(FZ)80-721
FCX-Z80723T	Ⅰ		2155	38	(FZ)80-723
FCX-Z80816T	Ⅰ	685	1455	32	(FZ)80-816
FCX-Z80819T	Ⅰ		1755	36	(FZ)80-819
FCX-Z80821T	Ⅰ		1955	39	(FZ)80-821
FCX-Z80823T	Ⅰ		2155	42	(FZ)80-823
FCX-Z801016T	Ⅰ	885	1455	38	(FZ)80-1016
FCX-Z801019T	Ⅰ		1755	43	(FZ)80-1019
FCX-Z801021T	Ⅱ		1955	53	(FZ)80-1021
FCX-Z801023T	Ⅱ		2155	59	(FZ)80-1023
FCX-Z801216T	Ⅰ	1085	1455	43	(FZ)80-1216
FCX-Z801219T	Ⅱ		1755	55	(FZ)80-1219
FCX-Z801221T	Ⅱ		1955	61	(FZ)80-1221
FCX-Z801223T	Ⅱ		2155	67	(FZ)80-1223

■取付方法 （鉄製基板最後部取付例）



■取付方法





(1) 基板金具セットの作製 (Ⓐ～Ⓓ)

基板金具⑤⑥をシステムレールAF1④に取付けて作製してください。システムレールAF1のフック位置、基板金具の種類・向き、取付ボルト・ナットの向きにご注意ください。
また、基板金具の取付位置を変更することにより鉄製基板の取付位置が25mmピッチで前後方向に変更できます。

(2) 基板レールセットの作製 (Ⓔ)

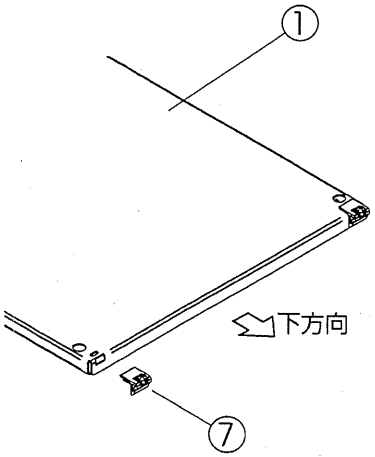
基板レール③をスライドレールD②に取付けて作製してください。スライドレールDの角穴部側でねじ止めしてください。

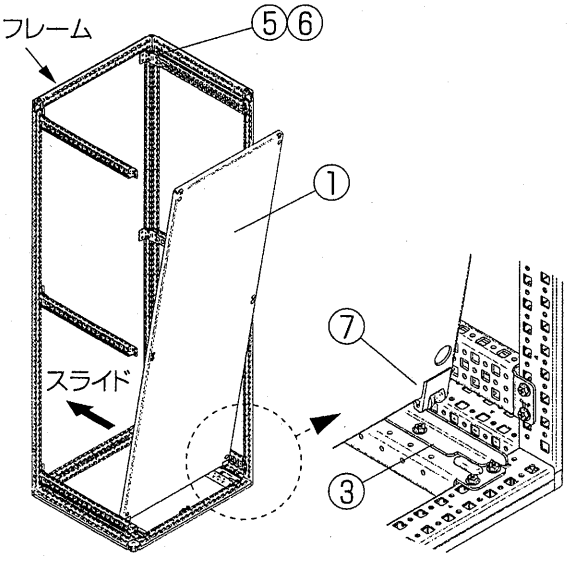
(3) 基板金具セットの取付

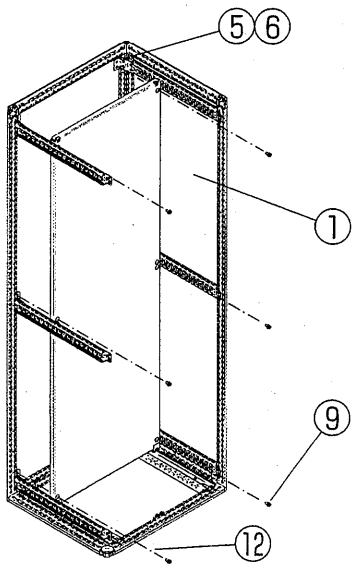
(1) の基板金具セットⒶ～Ⓓをフレーム左右の指定位置に取付けてください。システムレールAF1のフックをフレームの角穴に引掛けてからねじ止めしてください。

(4) 基板レールセットの取付

(2) の基板金具セットⒺをフレーム下部の指定位置に左右対称に取付けてください。基板レールの曲げ部が外側となります。







(5) 鉄ベースガイドの取付

鉄製基板①の下部両サイドに鉄ベースガイド⑦を差し込んで取付けてください。取付時に固い場合がありますが、しっかり奥まで差し込み抜け落ちないことを確かめてください。

(6) 鉄製基板の挿入

鉄製基板①の下部を先にフレーム内へ入れます。左右の鉄ベースガイド⑦の溝部を基板レール③の曲げ部にのせ、スライドさせながら基板金具⑤⑥の位置まで移動させてください。また、けが防止のため一人で作業を行わないでください。

(7) 鉄製基板の固定

鉄製基板①を基板金具⑤⑥に3点セムス六角ボルト⑨で6ヶ所固定してください。
導通を必要とする場合は任意の1ヶ所で歯付座金⑫を挟んで固定してください。

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。また、ご不明な点がありましたら弊社技術相談室にお問い合わせください。 この取扱説明書の内容は2006年5月現在のものです。

NITTO 日東工業株式会社

©NITTO KOGYO CORPORATION

技術相談室／愛知県愛知郡長久手町蟹原2201番地
TEL (0561) 64-0152
http://www.nito.co.jp

〈再生紙を使用しています〉
SK-291B B917801920

NITO FZシリーズ オプション 基台 FCX-ZZA 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

安全のための注意事項

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

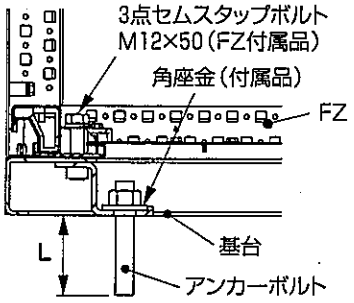
⚠ 危険	・取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
⚠ 注意	・取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、⚠注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■施工上の注意

⚠ 危険

・耐震対策のため、必ず付属の角座金で補強し、アンカーボルトによって固定してください。
・アンカーボルトはキャビネット寸法及び搭載品の質量・位置等を考慮の上、選定してください。
・キャビネット奥行きが浅いものや高さの高いものは、機器の取付位置、質量等により地震時に転倒する恐れがあります。所定のアンカーボルト以外にも必要に応じ転倒防止の処置を行ってください。



アンカーボルト径	最小埋込深さ L	短期許容引抜荷重※
M12	60mm	6.57kN（670kgf）
M16	70mm	9.02kN（920kgf）

※一般的な床スラブ上面でのあと施工金属拡張アンカーボルト（おねじ形）使用時における参考値。設置場所、アンカーボルト種類によって値は大きく変わります。

⚠ 注意

・オプションは長さ、面積、重量など様々です。組立の前には十分な作業空間を確保しておいてください。
・オプションは金属素材です。取扱いによってはねじれ、たわみ、変形を招く他、けがにいたる要因ともなりかねませんので十分に注意してください。
・必ずキャビネットの種類、サイズに適合した製品を取付けてください。
・基台は重量物です。けが防止のため、一人で作業は行わないでください。
・必ず設置場所床面の水平レベル出しを行ってください。キャビネット扉の開閉等に支障をきたす恐れがあります。
・アングル等を使って設置面を上げる際は、下側からキャビネット内部に水が浸入する恐れがあります。

■使用上の注意

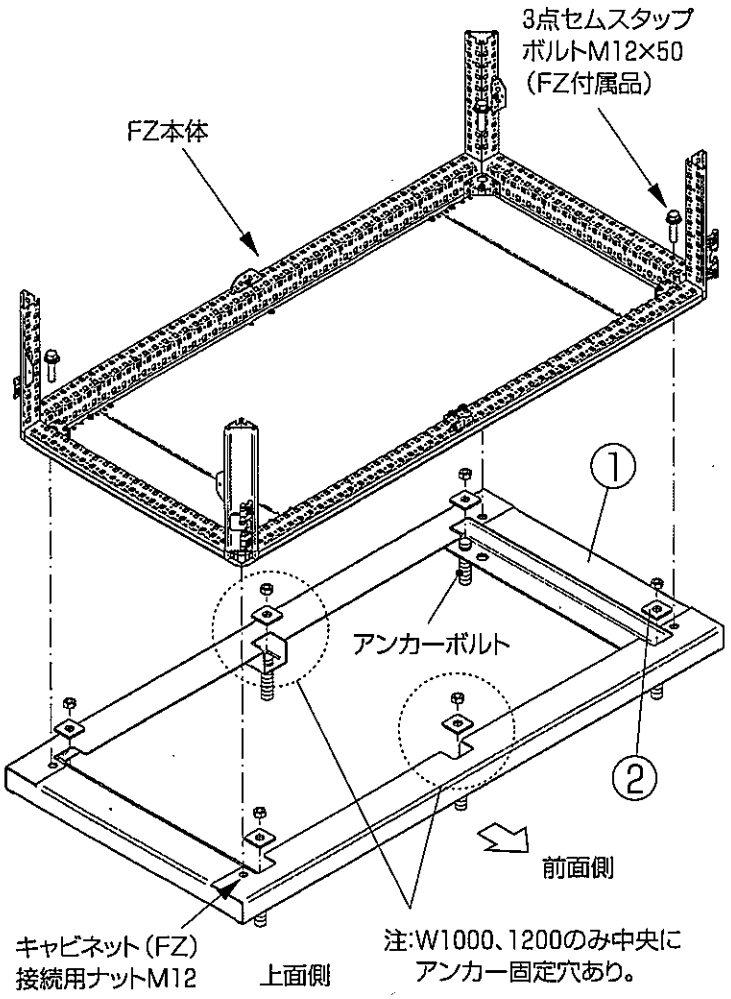
⚠ 危険

・本製品はFZ専用基台です。使用目的以外に使わないでください。

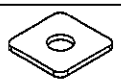
⚠ 注意

・強い衝撃を与えないでください。衝撃によりヘコミや歪みが発生し、強度の劣化につながります。
・本製品は屋内専用です。屋外には使用しないでください。
・高温、高湿、腐食性ガスなどの雰囲気での使用は避けてください。錆や腐食が発生します。

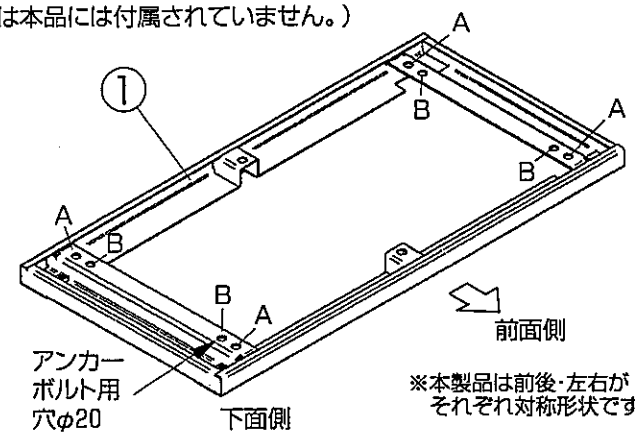
■仕様・施工方法



番号	部品名	材質	板厚	数量
①	基　台	鋼板・塗装	t3.2／4.5	1

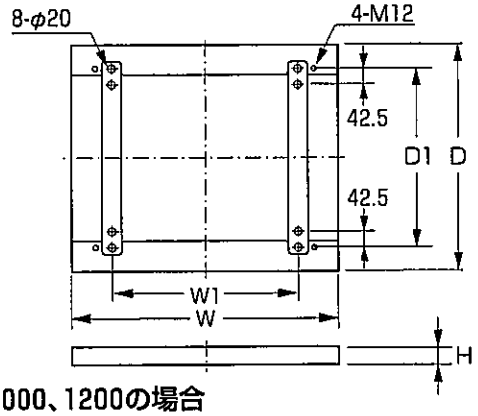
番号	付属品名	姿　図	数量	
			FZ□□-6□□ FZ□□-7□□ FZ□□-8□□	FZ□□-10□□ FZ□□-12□□
②	角座金 40×40×t4.5		4	6

・耐震対策のため、必ず付属の角座金②で補強し、アンカーボルトによって固定してください。
・アンカーボルトの取付にはA又はBのφ20穴を4ヶ所(W1000、1200の場合は6ヶ所)使用してください。奥行きが浅い製品においては外側のA穴をおすすめします。
・本製品とFZとの接続はFZ付属品の3点セムスタップボルトM12×50を使用してM12ナット部で4ヶ所接続してください。(ボルトは本品には付属されていません。)

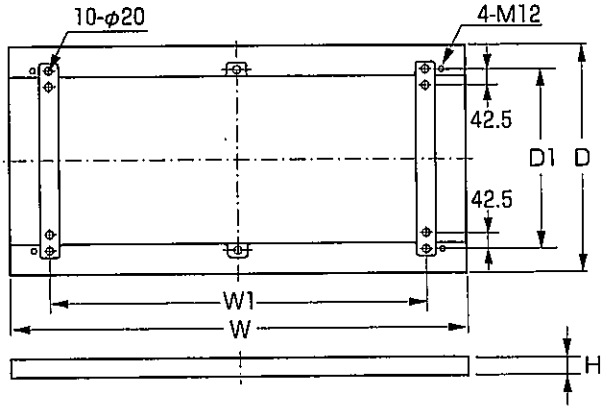


※本製品は前後・左右がそれぞれ対称形状です。

・W600、700、800の場合



・W1000、1200の場合



品名記号	寸法(mm)					質量(kg)	適用機種
	D	D1	W	W1	H		
FCX-Z40605ZA	400	275	600	390	50	10	FZ40-6□□
FCX-Z40610ZA	400	275	600	390	100	13	FZ40-6□□
FCX-Z40705ZA	400	275	700	490	50	10	FZ40-7□□
FCX-Z40710ZA	400	275	700	490	100	14	FZ40-7□□
FCX-Z40805ZA	400	275	800	590	50	11	FZ40-8□□
FCX-Z40810ZA	400	275	800	590	100	15	FZ40-8□□
FCX-Z401005ZA	400	275	1000	790	50	13	FZ40-10□□
FCX-Z401010ZA	400	275	1000	790	100	18	FZ40-10□□
FCX-Z401205ZA	400	275	1200	990	50	15	FZ40-12□□
FCX-Z401210ZA	400	275	1200	990	100	20	FZ40-12□□
FCX-Z50605ZA	500	375	600	390	50	11	FZ50-6□□
FCX-Z50610ZA	500	375	600	390	100	15	FZ50-6□□
FCX-Z50705ZA	500	375	700	490	50	12	FZ50-7□□
FCX-Z50710ZA	500	375	700	490	100	16	FZ50-7□□
FCX-Z50805ZA	500	375	800	590	50	13	FZ50-8□□
FCX-Z50810ZA	500	375	800	590	100	17	FZ50-8□□
FCX-Z501005ZA	500	375	1000	790	50	15	FZ50-10□□
FCX-Z501010ZA	500	375	1000	790	100	20	FZ50-10□□
FCX-Z501205ZA	500	375	1200	990	50	16	FZ50-12□□
FCX-Z501210ZA	500	375	1200	990	100	22	FZ50-12□□
FCX-Z60605ZA	600	475	600	390	50	13	FZ60-6□□
FCX-Z60610ZA	600	475	600	390	100	18	FZ60-6□□
FCX-Z60705ZA	600	475	700	490	50	13	FZ60-7□□
FCX-Z60710ZA	600	475	700	490	100	19	FZ60-7□□
FCX-Z60805ZA	600	475	800	590	50	14	FZ60-8□□
FCX-Z60810ZA	600	475	800	590	100	20	FZ60-8□□
FCX-Z601005ZA	600	475	1000	790	50	16	FZ60-10□□
FCX-Z601010ZA	600	475	1000	790	100	22	FZ60-10□□
FCX-Z601205ZA	600	475	1200	990	50	18	FZ60-12□□
FCX-Z601210ZA	600	475	1200	990	100	24	FZ60-12□□
FCX-Z80605ZA	800	675	600	390	50	14	FZ80-6□□
FCX-Z80610ZA	800	675	600	390	100	22	FZ80-6□□
FCX-Z80705ZA	800	675	700	490	50	15	FZ80-7□□
FCX-Z80710ZA	800	675	700	490	100	23	FZ80-7□□
FCX-Z80805ZA	800	675	800	590	50	16	FZ80-8□□
FCX-Z80810ZA	800	675	800	590	100	24	FZ80-8□□
FCX-Z801005ZA	800	675	1000	790	50	20	FZ80-10□□
FCX-Z801010ZA	800	675	1000	790	100	26	FZ80-10□□
FCX-Z801205ZA	800	675	1200	990	50	21	FZ80-12□□
FCX-Z801210ZA	800	675	1200	990	100	28	FZ80-12□□

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。また、ご不明な点がありましたら弊社技術相談室にお問い合わせください。　この取扱説明書の内容は2007年6月現在のものです。

日東工業株式会社

©NITTO KOGYO CORPORATION

技術相談室／愛知県愛知郡長久手町蟹原2201番地
TEL(0561)64-0152
http://www.nito.co.jp

〈再生紙を使用しています〉

SK-288B　B917901920